令和元年７月度理事会議事録

東部金属熱処理工業組合

１．招集年月日　令和元年６月２１日（金）
２．開催日時　令和元年７月１７日（水）　１４時３０分～１６時５０分
３．開催場所　駐健保会館　４Ｆ　中会議室　［東京都港区芝３－４１－８］
４．理事総数　２２人
５．監事総数　３人
６．出席理事数　１８人（本人出席１８人）
７．出席監事数　２人（本人出席　２人）
８．出席理事の氏名

嶋崎 利行、原田 政吾、竹内 博次、曽根 光彰、南　直樹、齊藤 基樹、宗村 進之介、秋山 正稔、田村 大輔、加藤 功祐、横山 聡洋、原口　徹、藤田 亮則、後藤 章洋、富居 博治、玉木 寛之、上島　健、安室 篤志

９．出席監事の氏名

池田 隆久、川村 道夫

１０．出席組合員の氏名

出席組合員はいない

１１．議長の氏名

嶋崎 利行

１２．決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名

該当する理事はいない

１３．議事の経過の要領及びその結果（議案別の議決の結果、可決、否決の別及び賛否の議決権並びに賛成した理事の氏名及び反対した理事の氏名）

定刻に至り、嶋崎理事長から挨拶があった。挨拶の後、嶋崎理事長が議長となり開会を宣した。

第１号議案　新規加入賛助会員について

嶋崎議長の指名により、安室事務局長から、加入申込みのあった新規加入賛助会員２社について資料に基づき、報告があった。

賛助会員　アズビルトレーディング株式会社　　加入年月日：令和元年７月１日
代表取締役　奥村 賢二
〒170-8462 東京都豊島区大塚 1 丁目 14 番 3 号
TEL：03-5961-2140(代)、FAX：03-5961-2181(代)
資本金　　5,000 万円、常時雇用従業員　307 名
営業品目　ファクトリーオートメーション分野の制御・計測・検査・安全・環境、データ収録・分析等の機器およびシステムの販売、設計、試運転、計装工事施工、各種ソフトウェアの製作ならびに技術サービスの提供等

賛助会員　株式会社アイエムジェイ　　加入年月日：令和元年８月１日
代表取締役　佐藤 拓哉
〒160-0022 東京都新宿区新宿 7 丁目 25 番 1 号 1404
TEL：03-6278-9428、FAX：03-6278-9429
資本金　　1,000 万円、常時雇用従業員　3 名
事業内容　組織人事コンサルティング、人材開発・組織開発領域における、
研修、課題解決コンサルティング

嶋崎議長から、大屋前理事長と同様に組合員及び賛助会員の拡大に力を入れて行きたい旨述べられ、協力要請がなされた。

嶋崎議長は、議場に諮ったところ、全員一致で加入について承認された。

第２号議案　令和元年度東京都中小企業団体中央会会長表彰候補者推薦について

嶋崎議長の指名により、安室事務局長は、東京都中央会表彰規程の推薦基準を朗読したのち、この要件に該当する候補者の経歴概要を別紙資料に基づき説明した。

審議の結果、嶋崎議長より下記の組合功労者２人を推薦することを議場に諮ったところ、全員一致で可決決定した。

組合功労者　　大屋 和雄、南　 直樹

第３号議案　BCP（事業継続計画）認定及び支援制度について

嶋崎議長の指名により、安室事務局長から資料に基づき、「中小企業強靭化法」が、昨日（１６日）施行され、「事業継続力強化計画」認定制度がスタートしたことの報告があった。それに先立ち、BCP のアンケートに基づいて参加希望のあった企業６社と６月１８日に BCP 推進 WG（仮)を組織し、参加企業の BCP 策定及び認定支援を行いながら、関東経済産業局の支援を受けて組合の連携型 BCP 策定に向けて活動を始めたことの説明があった。また BCP 策定に向けての国のハンズオン支援にも申込を行ったことの報告があった。

BCP 推進 WG 参加企業：第一熱処理工業㈱、㈱タマネツ、田村工業㈱、
日本電子工業㈱、㈱丸眞製作所、㈱武藤工業

玉木理事より、組合がハンズオン支援を申込む際の「事業継続力強化の目的」について説明があった。

田村理事より、ハンズオン支援について質問があり、玉木理事から当初補助金の予定だったものが、専門家の派遣（４～８回）になったことの説明があり、年度内の支援なので有効的な活用をして行きたい旨述べられた。

南副理事長から、WG への参加について質問があり、玉木理事より随時受付けて行きたいことの回答があった。

嶋崎議長から、BCP 構築が第一の目的であり、組合としての方向性、各企業としての方向性を WG で出して欲しい旨述べられた。

嶋崎議長は、組合として取り組んで行くことについて議場に諮ったところ、全員一致で承認された。

第４号議案　第６回経営懇話会について

嶋崎議長の指名により、安室事務局長から、資料に基づき、過去５回の開催内容と過去実施したアンケート結果について説明があった。

嶋崎議長より、今後については、アンケートを実施し、その結果、継続して行くことになれば、方向性を明確にしたいと述べられ、技術及び品質委員会が中心で毎年実施している工場見学会とは、一線を画したい旨述べられた。

嶋崎議長は、アンケートを実施し、検討することについて議場に諮ったところ、全員一致で承認された。

第５号議案　青年部会について

嶋崎議長の指名により、曽根副理事長から、資料に基づき、６月２７日に開催された第１回青年部会について、正副部会長の選出、活動内容について検討したことと関東経済産業局の戸川課長以下３名が出席され、情報交換を行ったことの報告があった。

青年部会長　田村大輔、副部会長　横山聡洋、副部会長　山田　毅

また今月１０日に正副部会長会議を開催し、今後の運営方針、部会内容、スケジュールについて検討したことも報告があった。主な内容としては、熱処理業界のブランド力向上を目指す、自由度をもって活動する、年３～４回の開催（１０月と来年２月予定）、関東経済産業局との情報交換を継続するなど。

嶋崎議長より、中部及び西部にも組織があることと自由度をもって活動して欲しい旨述べられた。

齊藤理事より、いい意味で遊び心を取り入れて活動して欲しいと意見が述べられた。

川村監事、上島理事及び富居理事より、海外視察や AI や IoT など新しいものに触れる機会も検討して欲しいと意見が述べられた。

嶋崎議長は、青年部会の活動について議場に諮ったところ、全員一致で承認された。

第６号議案　各委員会活動状況について

嶋崎議長の指名により、原田副理事長から、６月７日に開催された令和元年度第１回総務委員会について、議事録に基づき説明があった。主な内容としては、①玉木新委員長の就任と新委員の紹介、②委員の増員（共和熱処理㈱及び新羽金属工業㈱で各１名派遣）、③日本金属熱処理工業会の総務委員が外国人実習制度 WG を兼任、④組合 HP のリニューアルを年度内に実施、⑤働き方改革については、アンケート結果から対応できている。

組合 HP のリニューアルについては、相見積もり２社（㈱NC ネットワーク、イントラックスシステムズ㈱）の結果、イントラックスシステムズ㈱を採用したい旨述べられた。

齊藤理事から組合 HP の組織写真については、作成当時著作権について文書を取り交わしていないので、対応して欲しいと述べられ、嶋崎議長から対応したい旨述べられた。

横山理事から外国人実習制度に関して技術委員会としてすぐに協力する必要が出てくるのかについて質問があり、原田副理事長より１年以内の可能性があるのではないかとの説明があった。

続いて後藤理事より、７月５日開催の令和元年第２回マーケティング委員会について報告があった。主な内容としては、①新体制について、②価格交渉サポートセミナーについて（１１月１５日に委員会と同日開催）、③日本金属熱処理工業会マーケティング委員会について、④市場動向に関する意見交換。

続いて、秋山理事から、資料に基づき、７月１０日開催の令和元年７月度（第２回）技術委員会及び品質委員会について説明があった。技術委員会の主な内容としては、①新体制について、②初級熱処理塾の報告、③技能検定試験受験対策講習会の開催結果、④今後の活動計画（中級熱処理塾、業種別交流会、新潟地区中級熱処理塾、工場見学会）、⑤熱

量バンド制について、⑥東京都の金属熱処理技能検定試験。

品質委員会の主な内容としては、①新体制について、②ISO 内部監査員養成研修会諸書コースの開催、③今後の活動計画（BCP 普及活動の取組み、業種別交流会、ガス燃焼基礎技術研修会の開催、工場見学会、第４回品活動発表会の開催）。

嶋崎議長から、講習会の講師については、組合内から輩出して行きたいこととガス熱量バンド制について補足説明があった。

安室事務局長より、技術委員会の活動計画について、「実践型熱処理塾」を１０月１９日（土）に予定していることが漏れていたことの報告があった。

嶋崎議長は、議場に諮ったところ、全員一致で承認された。

第７号議案　報告事項その他について

嶋崎議長の指名により、安室事務局長から、今週２０日（土）開催の中級熱処理塾の受講申込人数について報告があった。

齊藤理事から、第４０回日熱会について説明があった。

曽根副理事長から、関東経済産業局より情報提供を行いたいとの申し出があり、次回（９月）理事会終了後に開催したいことの説明があり、議場に諮ったところ、全員一致で承認された。

齊藤理事より、ガス料金の高騰が続いていることが述べられ、下げる為の手段として声を上げて欲しい旨述べられた。

安室事務局長から、曽根副理事長が一般社団法人日本熱処理技術協会の会長表彰（技術経営賞）を受賞されたことの報告があった。

以上をもって、議案全部の審議を終了したので、議長より閉会を告げ散会した。

令和元年７月１７日

東部金属熱処理工業組合理事会

議長理事　嶋崎 利行　㊞

出席理事　原田 政吾　㊞

〃　竹内 博次　㊞

〃　曽根 光彰　㊞

〃　南　直樹　㊞

〃　齊藤 基樹　㊞

〃　宗村 進之介　㊞

〃　秋山 正稔　㊞

出席理事　田村 大輔　㊞

〃　加藤 功祐　㊞

〃　横山 聡洋　㊞

〃　原口　徹　㊞

〃　藤田 亮則　㊞

〃　後藤 章洋　㊞

〃　富居 博治　㊞

〃　玉木 寛之　㊞

〃　上島　健　㊞

〃　安室 篤志　㊞

出席監事　池田 隆久　㊞

〃　川村 道夫　㊞